

地域福祉計画の基本理念の「あい」とは、「他人への思いやり(愛)」、「自分の住んでいる地域への“愛”着」を示すとともに、住民、事業所や行政の職員等の竜王町に関わる全ての人による協働で「わかりあい」「わかちあい」「であい」「ふれあい」「支えあい」「助けあい」等、たくさんの「つながりあい」を表しています。

そして、人口減少及び少子高齢社会を見据え、誰もが竜王町で暮らせてよかったと実感すること

ができるように福祉のまちづくりをすすめます。

住民みんなで、また、公民が協働で「わかりあい」「わかちあい」「であい」「ふれあい」「支えあい」「助けあい」等、たくさんの「あい(=愛)」であふれる、福祉のまちづくりをすすめていくことを基本理念とします。

基本理念

目標

施策

取組

みんなの「あい」でつくる

福祉のまち竜王

目標1 わかりあい わかちあいで人づくり

誰もが地域社会の中で支え支えられの相互扶助の関係にあることを認識できるよう、障がいのある人や独居高齢者、子育て世帯など、支援を必要とする人に対する理解を深めるとともに、それらの人が抱える生活課題を我が事として捉えるなど、住民の自助・互助の醸成を図る取り組みをすすめます。また、学校や地域等の中で、福祉の体験や学習の場を設け、地域の担い手づくりをすすめます。

施策1-1 福祉の心を育む学びの場づくり

- ① 人権学習の推進
- ② 高齢や障がいに対する理解の推進
- ③ 福祉学習等の推進

施策1-2 地域福祉活動の担い手づくり

- ① 地域福祉活動推進者の周知・育成
- ② シニア世代の活動支援

施策1-3 ボランティア活動・市民活動の充実

- ① ボランティア活動のきっかけづくり
- ② 多様なボランティア活動等の推進

目標2 であい ふれあいで絆づくり

住民同士が顔の見える関係になり、お互いに知りあい、困ったときには気軽に相談し、助けあいができるように、日頃から健康づくりやカフェなどの居場所をつくとともに、同じ悩みをかかえる人同士や世代間の交流を深め、お互いの絆づくりをすすめます。

また、独居高齢者や子育て世代への声かけ、見守り等の小地域福祉活動などを通して、孤立する人のいない地域づくりをすすめます。

施策2-1 多様な交流の場づくり

- ① 多様な交流の推進
- ② 同じ悩みを抱える者が集う場の充実

施策2-2 住民主体の小地域福祉活動の充実

- ① 支援を必要とする人の把握
- ② 地域における見守り活動の推進
- ③ 身近な地域での相談体制の充実
- ④ 地域の支えあい活動の支援

施策2-3 地域の活動拠点の活用

- ① 公共施設等の活用
- ② 民間施設・空家の活用

目標3 支えあい 助けあいで暮らしづくり

住み慣れた地域で必要な支援を活用してその人らしく生活できるように、さまざまな分野の課題を丸ごと受け止めることができる住民、行政、多職種の支えあいのネットワーク、総合相談体制の基盤づくりをすすめます。

また、育児や介護と仕事の両立や誰もが生きがいを持って暮らせる環境づくりをすすめます。

更に、公共交通、住まい、防犯活動、緊急時や災害時の対応などについて、自助・互助・共助・公助を組み合わせ、誰もが安心できる暮らしづくりをすすめます。



施策3-1 相談・情報提供体制の充実

- ① 総合的な相談体制の充実
- ② 情報バリアフリーの推進

施策3-2 権利擁護体制の充実

- ① 成年後見制度・地域福祉権利擁護の推進
- ② 地域に開かれた事業運営の推進
- ③ 福祉サービスの質の向上
- ④ 虐待・家庭内暴力の予防と対応

施策3-3 地域福祉のネットワークづくり

- ① 住民、行政、社会福祉協議会、関係機関との協働
- ② 専門職のネットワーク
- ③ 民間企業、社会福祉法人との連携

施策3-4 子育てや介護の環境整備

- ① 子育てしやすい環境整備
- ② 介護する家族への支援

施策3-5 就労等の生きがいづくりの支援

- ① 就労支援等による生きがいづくり
- ② 生活困窮者の自立支援

施策3-6 防犯・防災等の安全なまちづくり

- ① 地域での防犯・防火活動の推進
- ② 災害時における要配慮者への対策
- ③ 住みやすい住居の確保
- ④ 交通バリアフリーの推進と移動支援